

特定非営利活動法人 高槻の高齢社会をよくする会
第 15 回 定期 総 会 議 案 書

♩ 日時： 2017年5月27日(土) 午後2時～4時

♩ 場所： つどいの家「はむろ」

(TEL 072-696-8420)

議 案

| | | |
|---------|-------------------------|----|
| 第 1 号議案 | 2016 年度活動報告 | 2 |
| 第 2 号議案 | 2016 年度決算報告 | 8 |
| 第 3 号議案 | 2016 年度会計監査報告 | 11 |
| 第 4 号議案 | 理事・監事改選 | 12 |
| 第 5 号議案 | 2017 年度活動方針案 | 13 |
| 第 6 号議案 | 2017 年度予算案 | 14 |
| 第 7 号議案 | その他 | |

総会に続いて、シンガーソングライター小濱達郎さんによるピアノの弾き語りがあります。高槻で生まれ、阪大物理学科大学院を卒業した後、後に音楽の道へ。最近、京都の山奥で自然との共生を目指している方です。

総会にご出席される方は、当日この資料をお持ち下さい

2016 年度 活動報告

I・高槻の高齢社会をよくする会

[運営委員会]

毎月第3土曜日午前に開催しました(8月のみ休み)。理事会の方針に基づいて、19名の委員により年間の諸行事を企画し、実施しました。お便りの編集、発送もしました。

[総会・理事会]

5月28日(土)午後、つどいの家「はむろ」で総会開催。46名と出席者も増えました(会員数243名中委任状137名)。議長に吉田真理子さん、書記に石田千賀子さん、三宅孝子さんが選ばれ、予定どおり報告と2016年度の活動方針と予算が認められました。

また、新しい事業として法人定款に「介護保険法に基づく介護予防、日常生活支援総合事業」と「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業」を追加する事が認められました。

総会後は、高槻在住の松浦祥子さんの素晴らしい歌声にうっとりとして、楽しいひと時を過ごしました。

理事会は2回開催しました。

[会員数]

249名(2017.4.15現在) 新入会者 23名 退会者 17名(名簿削除を含む)

[井戸端会]

塚原ブロック 塚原集会所 毎月第2火曜日 13:30~15:30 担当 吉田和子

色々な手芸をしながらおしゃべりを楽しんでいます。参加者約10名

南平台ブロック 南平台集会所 毎月第3金曜日 13:30~15:30 担当 山本洋子

新聞記事等の最近の話題をきっかけにしておしゃべりで盛り上がり、軽い体操とウクレレ伴奏で色々な歌を楽しんでいます。参加者 8~13名。

[行事報告 原則第3土曜日午後]

毎月第3土曜日の運営委員会に続いて、会員の交流をより深めるために午後に行事を企画しました。

場所：つどいの家「はむろ」 時間 13:30~15:30

7月16日 ふるさと高槻を知ろう その2

昨年企画した高槻の古代の話に続いて、今回は今城塚から西国街道を歩いて高槻駅に至る道筋のいろいろな史跡のことをプロジェクト

一を使って話しをしていただきました。淀川の堤防を補強するために土を運ぶ土車が南平台から芥川沿いに走っていたということをはじめて知りました。これからも私達の街のことをもっともっと知りたいと思いました。

参加者 28 名

10月21日 **心と身体健康づくり 笑って動いてみんなで実践**

はむろには何回か来て頂いているセラピストシンガーの青地能里子さんの指導の下、楽しく身体を動かすことを学びました。いつもながらの楽しい話術に笑いがいっぱい楽しいひと時でした。汗を流した後の美味しいシュークリームも最高でした。

参加者24名

11月26日 **よくする会祭り 11:30~14:00**

昨年度は開催時期を1月に変えたことで、寒さやインフルエンザの流行で予定した参加者の欠席が多かったため、今年度は例年通り11月に行くことにしました。はむろ恒例の豚汁、うどん餃子も大好評でした。

マンドリンサークルの「ちょこほっと」さんの演奏もすばらしく、もっと聴きたかったとの声もありました。参加者が少しずつ増えていることも喜びです。

参加者 60 名

1月 21日 **映画会 超高速参勤交代**

面白い映画が見たいという希望に沿って、今回は楽しく笑えるものということで、時代劇コメディをしました。皆さん大いに笑った後での美味しいおぜんざいもなかなかのものでした。

参加者 35 名

3月 26日 **はじめてのお出かけ行事 枚方宿鍵屋資料館**

「よくする会」の行事としては初めての試みである外出の行事を企画しました。JR 高槻駅に集合して京阪バスで枚方に行くコースです。企画の担当者は下見をし、コースを検分してみんなが安全に参加でき、楽しめるように下準備を入念にしてくれました。そのおかげで参加した人はお雛様を見、昼食に雛御膳をいただき満足な一日を過ごせたように思います。これからもこんな企画があってもいいかなとの感想もありました。

参加者 24 名

[ありんこの会]

「ありんこの会」の設立目標は「高槻の高齢社会をよくする会」の目標である地域の皆さんがお互いにほんの少しの助け合いで、出来るだけ長く自立した生活を保っていく努力をしましょう、と言う基本理念に基づいて再び行動を始めたものです。

今年で丸4年になりますが、会員の皆さんは元気な方が多く、始めからの2年間は利用回数は僅かでした。昨年頃から少しずつ増えています。利用をしてみると「助かったわ」と言う声を多く聞きます。今年度は90回位の依頼がありました。利用依頼件数も一段と多くなりました。

利用内容は会員同士の互助活動ですから、プロ並みの仕事は出来ませんが、それでも自慢できる内容だと確信をしています。

○庭の草取り ○簡単な大工仕事 ○衣服の入れ替え ○洋服直し ○部屋の片づけ ○囲碁や将棋の相手 ○通院等の手伝い ○買い物などを世話役がお話しを聞いて、手伝いができるかどうか支援者と相談してお返事をします。困ったことがありましたら1度ご相談ください。

世話役電話番号 080-8945-6343(山本)

利用料は、普通の仕事—600円/1時間、技術を要する仕事—1000円/1時間、交通費等実費負担有。

[NPO 協働フェスタ]

2016年度は子供たち対象のテーマでしたので参加を取りやめました。

[福祉ステーション「えにし庵」への支援]

塚原6丁目の福祉ステーション「えにし庵」は週2回のコミュニティカフェをはじめ、コンサート、講演会、食事会、映画会などの活動をしています。「よくする会」の会員も運営委員やボランティアで参加しています。

[認知症を理解し地域で支える会への支援]

事務局を引き受けており、毎月第2水曜日の定例会と毎月第4火曜日の実行委員会に参加しました。認知症の人と家族のための情報交流・相談会に3回企画参加しました。また、「たかつきカフェってどんなカフェ？」～認知症カフェの情報を共有するためのシンポジウム～に参加しました。

なお、事務局負担が重くなってきたので、次年度より「高槻けやきの郷」が事務局を引き継ぐことになりました。

[よくする会だより]

担当 石田千賀子 他

第56号～第59号を発行して皆様にお届けしました。

[ホームページ]

アドレス <http://www.hamuro.org>

ヤフーなどで、つどいの家「はむろ」と入力するとすぐに検索できます。

総会報告はもちろん、各活動の詳しい報告が写真付きで見られます。「はむろ」やスタッフのブログ、お便り、はむろ通信、はむろ体操の紹介などあらゆる活動や報告を見ることができます。このホームページをみて来所される方も増えてきました。是非一度ご覧ください。

[2016年度 ご寄付者名(敬称略)]

石井幸栄、芝野イツ子、広瀬和子、高橋多恵、坂東君子、藤岡益子、前田吟子、前野珠枝、三木和己、宮本孝、安福佳子、山田清子、和田泉、その他匿名の方、何度も寄付を頂いた方、くまもん募金など募金箱への寄付、物品の寄付を頂きました。また、多くの労力や時間を提供して頂いたボランティアの方々、大勢の方々の寄付行為により、「高槻の高齢社会をよくする会」の活動が支えられていることを、心より感謝申し上げます。

なお、これらの寄付金の中から「えにし庵」と「熊本災害復興基金(日本財団)」に寄付しました。

II・つどいの家「はむろ」

[事業報告]

担当 吉原暁子

平成27年の介護保険の改定で介護報酬の大幅な引き下げがありました。財源は増えず利用者は増えていく一方だから、仕方がないのだろうと思いつつも、事業収入の減少をどう切り抜けていくのかが問われた年でした。

つどいの家「はむろ」はNPO法人の理念にのっとり、協働という考え方がベースにありますから、今年の厳しい状況等も包み隠さずスタッフに発信をし、どうやって乗り切れば良いかを問いかけ、経費節減等も含めて一緒に考えていくことができました。厳しい現状に不満を訴える人もなく、前向きに明るく、暖かく、誰かのために働くことに喜びを感じているスタッフがあつてこそ、我々の事業が続けていけていることをより一層感じることができました。

資格を取ることに前向きで、今年度3名が介護福祉士を取得しました。何よりもうれしかったことは、退職者が一人もなかったことです。喜んで共に働ける仲間がいることが大きな支えになっていることを痛感します。

[ボランティア]

担当 丸山けい子他1名

今年度もたくさんのボランティアさんに支えていただき、1年を事故なく無事に終えることが出来ました。ボランティアさんが来て下さることで、スタッフにゆとりが出来、

よりよい介護につながっていくと思っています。感謝申し上げます。

新しいメンバーも増え、個人登録（月～金曜日のデイでのお手伝い、囲碁の相手）25名、のべ566回。団体登録（演芸、詩吟、歌、楽器演奏、踊り、朗読など）22組のべ98回と、たくさんの方々が来て下さいました。

ボランティア交流会は9月17日（土）に、今年度「ふるさと高槻を知ろう その2」でお話をお聞きした、「今城から西国街道を歩いて高槻駅まで」の道を、高槻駅に集合して今城塚を経由し、つどいの家「はむろ」まで約4kmを歩いて逆にたどりました。

☆ボランティアさんを募集しております。よろしくお願い致します。

[街かどデイハウス] 定員8名 担当 松井史枝 他2名

午前中の街かどメンバーだけで行うプログラムの種類も増え、内容も充実してきました。

学習活動 健康に過ごすための身体作り

物作り活動 節句に向けての作品・マクラメ等

お料理 おやつ作り（アイスクリーム・桜餅等）

来年度は、高槻市より「ますます元気体操」を中心に介護予防体操に力を入れるようにとのお話もあり、もう少しレベルアップしたものにしていこうと計画して行くと共に、皆様に喜んでいただけるようバラエティーにとんだプログラムを考えていこうと思っています。

[通所介護（デイサービス）] 定員16名 担当 山本美子 他9名

デイサービスの毎朝の40分の体操は評判良く続けています。利用者さんにとってはかなりの運動量です。見学の方、実習に来られた方が驚かれるくらいです。その体操について、街かどプログラムで少しレベルアップをすることになっているので、デイサービスでも一緒に進めていくことにします。十分についていけると思いますし、ますます元気に、楽しく続けられることと思います。

「はむろ」には、皆さんを楽しませてくれるボランティアさんや、日常のお手伝いをして下さるボランティアさんがたくさん定期的にくてくださり、一同感謝しています。お蔭でスタッフにゆとりが出来てプログラムも順調に進めることが出来、利用者の皆様にも変化ある日々が提供出来ます。

今後も利用者の方に、より一層良い介護が出来るように、スタッフ一同努力していきたいと思っています。

[訪問介護（ヘルパー派遣）] 担当 黒柳秀子 他12名

2016年度は「もし自分が介護を受けるならどんな介護を受けたいか」をテーマにしました。高齢になって自分の老いを自覚はじめてとき、急激な低下で無く、いろんな段階を経て、いかに在宅で安らかな最期を迎えていくかを勉強しました。

12月からはまだ1件ですが身体障がい者のサービスも始まりました。初めての分野で

すので分からないことがたくさんありますが、がんばっていきたいと思っています。

[たすきの会]

担当 黒柳秀子 他 12 名

介護保険の枠を超える介護や通院介助などのヘルパーサービスを行っています。現在 12 名の利用者さんが、月に延べ 60 回ほど利用されています。介護保険での生活支援の縛りもあり、たすきの会の利用は今後も増えていくと思われます。

[居宅介護支援(ケアプランセンター)]

担当 片野淳子 他 4 名

今年度は 1 月に管理者の交代がありました。まだまだ新米なので、今後の事も考え、ベテランのケアマネジャーのアドバイスやバックアップを受けながらやっていく体制に変わりつつあります。5 人のケアマネジャーで約 90 人の利用者さんを支えています。こまめに連絡を取り、悩みを聞き、相談に乗り、その人にとっていい援助が何なのかを考えて活動しています。

来年度を境に変化していく介護保険制度のことを学び合いながら協力していきたいと考えています。

[スタッフ会議]

管理者ミーティング 毎月第 3 木曜日

スタッフミーティング 毎月最終金曜日 デイサービス及び街かどデイハウス、居宅介護支援と事務のスタッフ、訪問介護の常勤者が参加。情報交換や研修を行い、最終意志決定機関となっている。

ヘルパーミーティング 毎月最終木曜日 ケースカンファレンスや研修を随時実施。

通所ミーティング 随時

ケアマネ会議 毎月第 1 火曜日

ナースミーティング 毎月第 2 火曜日

メニュー会議 「いきいき会」と年 3 回昼食メニューの検討

その他、防火訓練(年 2 回)、プログラムミーティング、訪問ケースカンファレンス、送迎ミーティングなどを随時行った。